

## 東京（日本橋とやま館他）視察報告書

日時：令和元年11月30日（土）～12月1日（日）

場所：①大和市文化創造拠点シリウス

神奈川県大和市大和南一丁目8番1号

②PLAY 5G ～明日をあそべ～

東京都墨田区押上1丁目1番2号 東京ソラマチ5F

③日本橋とやま館

東京都中央区日本橋室町1-2-6 日本橋大栄ビル1F

参加者：黒部市議会自民同志会

（木島、高野、柴沢、大辻、中野、谷村、成川）計7名

報告者：成川正幸

目的：①本市でも図書館を核とする（仮称）市民交流センターの建設が予定されている。運営の仕方や雰囲気参考にするため。

②本市の情報インフラ整備を進めるにあたり、最新の技術を体感する。

③首都圏に富山県をPRする最先端の場所。そこで本市に縁のある商品がどのように販売されているのか、都会の方に富山はどのように見せているのか参考にするため。

内容：

### ① 大和市文化創造拠点シリウス

「大和市文化創造拠点シリウス」は、2016年11月3日にオープンした芸術文化ホール、図書館、生涯学習センター、屋内こども広場等で構成される地上6階、地下1階の大型複合施設である。

大和駅東側の再開発事業で官民複合ビル「YAMATO文化森」（地上6階、地下1階建て）内に整備。延べ床面積は約2万3千平方メートルで、6社による指定管理者が運営している。

各階にテーマ別の図書空間として、

- 1階 感動が生まれる 感性と創造の場
- 2階 楽しく語り集う 市民交流のフロア
- 3階 思い切り遊んで学ぶ 大和こどもの国
- 4階 くつろぎながら本に親しむ 健康都市図書館
- 5階 調べて学ぶ 図書館
- 6階 仲間と集い学ぶ 生涯学習センター

### 所感

中に入ると、とにかく人がいっぱい居て図書館というより交流「居場所」施

設の印象。各階の雰囲気の違い、それぞれ気に入った場所で本が読めるところも良かった。自治体の規模も違うので、同じものをととは言えないが、集客や居心地など参考になるところが多々あった。

## 写真



## ② PLAY 5G ～明日をあそべ～

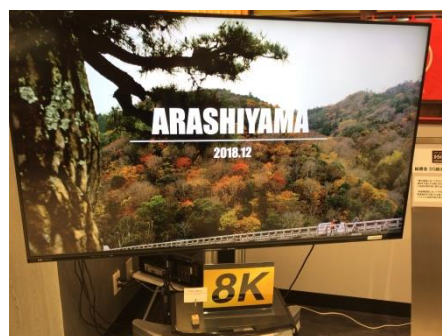
株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）が2018年4月にオープンした第5世代移動通信方式（以下、5G）（2019年7月22日全面リニューアル）を体感できる施設。

8Kテレビ画面を見ることが出来たり、レーシングゲームやフェンシングの対戦など楽しみながら体感できるようになっている。

### 所感

来春からサービス開始になる5Gも首都圏から順次全国に広げていくようだが、はたして本市のインフラ整備はどうか。全国に後れを取らないように整備計画を作成してほしい。

### 写真



### ③日本橋とやま館

有楽町で営業している1号店の「いきいき富山館」に次ぐアンテナショップ2号店として2016年6月にオープン。「ショップフロア」「富山 はま作」「トヤマバー」「交流スペース」「観光交流サロン」で構成され、おしゃれな雰囲気で購入物・食事などが出来、富山の美味しいものを提供している。

また、月一で交流スペースにおいて「クリアいたートーク」と題してイベントも開催される。ちなみに12月は「おおかみこどもの雨と雪」の斎藤プロデューサーの予定。

視察時には、試飲や試食販売（山ぶどうワイン、イチゴジャムなど）も開催されていた。

#### 所見

オープンしてから数度訪れているが、そのたびに新しい発見がある。外から富山県を見る絶好の場所だと思う。本市の商品が棚に並んでいると嬉しくなる。加えて館長が2代続けて本市に縁のある方になり、とても親近感がある。

「はま作」での昼食も美味しくいただけた。東京の方に一人でも多く富山を知っていただき、好きになってもらいたいと思う。

#### 写真

